

「コンテンツクリエイション京都エコシステム基盤構築事業」

受託候補者選定審査基準

1 基本的な考え方

応募者から提出された書類に基づき、運営体制、企画提案、類似事業受託実績及び経費の妥当性を「コンテンツクリエイション京都エコシステム基盤構築事業受託候補者選定会議」において評価する。

審査については、「2 評価及び配点」のとおりとし、本事業の趣旨の理解度、企画の水準、取組体制の事業遂行能力等の観点から総合的に判断し、最も高い点を得たものを受託候補者として選定する。

また、運営体制と企画提案は会議の構成員が個別に評価し、類似業務実績と経費の妥当性は構成員共通の配点とする。

なお、応募者が1社のみの場合は、合計点が満点の6割以上の場合に受託候補者とする。

2 評価及び配点

(1) 評価項目及び配点

ア 運営体制（100点満点）

- ・ 業務実施体制が整っており、受託者以外のコンテンツ関連企業・団体と連携し、市内企業・学生・クリエイターへのスキルアップ、経営相談、マッチング等効果的かつ具体的な支援体制の構築が取れているか：10点×5人
- ・ 運営計画・手法が妥当か：5点×5人
- ・ 安全に情報管理ができる体制か：5点×5人

イ 企画提案（150点満点）

- ・ 交流会について、コンテンツ企業、異業種企業、クリエイター、学生の交流促進につながる企画となっているか：5点×5人
- ・ プロデューサー育成セミナー事業について、市内の企業や学生の育成に効果的な企画となっているか：5点×5人
- ・ スキルアップ支援事業について、市内のコンテンツ企業や学生、クリエイターのスキルアップに効果のある内容となっているか：5点×5人
- ・ アイデアソン・ハッカソン事業について、コンテンツを活用し、市内企業等の課題解決や産官学連携につながる企画となっているか：5点×5人
- ・ 企業、学生等に効果的に周知できる手法となっているか：5点×5人
- ・ 仕様書に定める内容以外の効果的な追加提案はあるか：5点×5人

ウ 類似事業受託実績（20点満点）

- ・ コンテンツ産業関連のマッチングイベントを開催した実績がある 5点
- ・ コンテンツ産業関連のインキュベーション施設等の運営実績がある 5点
- ・ 参加者50名以上クリエイター向けのスキルアップセミナー等の開催実績がある 5点
- ・ 参加者50名以上アイデアソン・ハッカソン等の開催実績がある 5点

エ 経費の妥当性（30点満点）

- ・ 満点（30点）×（提案価格のうち最低価格／自社の提案価格）

※ 小数点以下第3位を切り捨てる。

※ 上限価格を超過した場合は、無効とする。